

インフルエンザ 予防接種



特別価格で実施します



通常 ~~¥4,400~~ 税込 ↓

特別
価格 **¥4,000** 税込

※ワクチンの価格高騰により、今年は¥4,000とさせていただきます。

お申し込み開始日

9月24日 火 ~

接種期間 10月1日 火 ~ 12月27日 金 平日のみ

注意事項 ご確認ください

▶接種受付日時

期間中の平日のみ、9時~10時および16時~17時の時間帯に、**看護師によるワクチン接種を基本**とさせていただきます。

▶接種対象の方

原則中学生以上の方。当院のかかりつけ患者様は**通常の外来受診時に同時接種が可能**です、診察の際にお申し付けください。

昨年当院にて接種を受けた中学生未満の皆様につきましては、上記の枠外でご予約を承りますので、**お電話**でご予約ください。中学生以下は保護者の付き添いが必要です。

東振協契約保険組合に加入されている方へ

『利用券』をご利用の方は、必ず印刷の上ご持参ください。
¥4,000から利用券に記載された補助額を差し引いた金額が自己負担になります。

詳しくは、東振協ホームページをご覧ください。

受診の際に窓口でもお申し込みいただけます、ご不明な点がございましたら、お電話でお問い合わせください。



▶WEB予約(24時間受付)

こちらをクリック↓

<https://cmg-fureai.reserve.ne.jp/sp/index.php?>



▶電話予約・お問い合わせ

050-5526-5400

受付 09:00~12:00 / 14:00~17:00 日・祝 休診

お願い

可能な方は、次ページの予診票を印刷いただき、必要事項を記入の上、
接種当日お持ちください。予診票は次ページ↓



コンバスメディカルグループ
ふれあいの丘
内科 内視鏡 健診
クリニック

インフルエンザワクチンの接種について

インフルエンザの予防接種を実施するにあたって、受けられる方の健康状態をよく把握する必要があります。そのため、予診票に出来るだけ詳しくご記入下さい。

[ワクチンの効果と副反応]

予防接種により、インフルエンザ感染を予防し、症状を軽くすることができます。また、インフルエンザによる合併症や死亡を予防することが期待されます。

一方、副反応は一般的に軽微です。注射部位が赤くなる、腫れる、硬くなる、熱をもつ、痛くなる、しびれることがあります。通常は2～3日で消失します。発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、一過性の意識消失、めまい、リンパ節腫脹、嘔吐・嘔気、下痢、食欲減退、関節痛、筋肉痛なども起こることがありますが、通常は2～3日で消失します。過敏症として、発疹、蕁麻疹、湿疹、紅斑、かゆみなどもまれに起こります。強い卵アレルギーのある方は強い副反応を生じる可能性がありますので必ず医師に申し出て下さい。非常にまれですが、次のような副反応が起こることがあります。(1)ショック、アナフィラキシー様症状(蕁麻疹、呼吸困難など)、(2)急性散在性脳脊髄炎(接種後数日から2週間以内の発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害など)、(3)ギラン・バレー症候群(両手足のしびれ、歩行障害など)、(4)けいれん(熱性けいれんを含む)、(5)肝機能障害、黄疸、(6)喘息発作、(7)血小板減少性紫斑病、血小板減少、(8)血管炎(アレルギー性紫斑病、アレルギー性肉芽腫性血管炎、白血球破砕性血管炎等)、(9)間質性肺炎、(10)脳炎・脳症、脊髄炎、(11)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、(12)ネフローゼ症候群、このような症状が認められたり、疑われた場合は、すぐに医師に申し出て下さい。なお健康被害(入院が必要な程度の疾病や傷害など)が生じた場合の救済については、健康被害を受けた人又は家族が独立行政法人 医薬品医療機器総合機構法に基づいて手続きを行うことになります。

[予防接種を受けることができない人]

1. 明らかに発熱のある人(37.5℃を超える人)
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. 過去にインフルエンザワクチンの接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことがある人
なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーを起こした人は、接種を受ける前に医師にその旨を伝えて判断を仰いで下さい。
4. その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した人

[予防接種を受ける際に、医師とよく相談しなければならない人]

1. 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
2. 発育が遅く、医師、保健師の指導を受けている人
3. カゼのひきはじめと思われる人
4. 予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発しん、じんましんなどのアレルギーを疑う異常がみられた人
5. 薬の投与又は食事(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発しんがあらわれたり、体に異常をきたしたことがある人
6. 今までにけいれんを起こしたことがある人
7. 過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異常を指摘されたことのある人
8. 妊娠の可能性のある人
9. 間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器疾患のある人

[ワクチン接種後の注意]

1. インフルエンザワクチンを受けたあと30分間は、急な副反応が起きることがあります。医療機関にいるなどして様子を観察し、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
2. 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
3. 接種当日は、接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。
4. 万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けて下さい。